

まちなか活性化 トークライブ!

～(元)都市計画プランナーが手掛けた事例から読み解くまちなか再生のヒント～



日時

2022.10/3月

開場 18:15 開始 18:30 終了 20:00予定



場所

緋の郷 円形交流館 群馬県伊勢崎市昭和町1712-2



料金

参加無料



定員

定員50名・先着順 ※QRコードより要申込



ゲスト講師

木藤 亮太【きとう・りょうた】

株式会社ホーホウ代表取締役/株式会社油津応援団取締役/株式会社バトンタッチ代表取締役
地域間連携推進機構株式会社取締役/株式会社4WD代表取締役

1975年生まれ。宮崎県日南市が実施した全国公募で選ばれ、2013年7月より「猫さえ歩かない」と言われた油津商店街の再生事業に取組み、約4年で25を超える新規出店、企業誘致等を実現。商店街再生の好事例として国や各地から大きな評価を得ている。

その後は自らのルーツがある福岡県那珂川市に拠点を移し株式会社ホーホウを設立(2018年1月より)、JR博多南駅ビル「ナカイチ」を地域コミュニティを育む場として再生、2019年7月には株式会社バトンタッチを設立、39年の幕を閉じた老舗喫茶店「キャプテン」を継承し、母や祖母らと2人足して172歳の喫茶「みんなの茶の間」で「てってあんとく」をオープン。2020年からはJR古賀駅西口、2021年からはJRの宇島駅前のエリアマネジメント事業を担う。「旅する学校/問いを立てる学校おおいた」校長。



モデレーター

臂 徹【ひじ・とある】

株式会社キャッセン大船渡取締役/株式会社Next Cabinet IWATE代表取締役/合同会社Pride CocoonCEO/株式会社内丸座代表取締役
鈴木建設株式会社代表取締役

1980年伊勢崎市生まれ。東日本大震災の発災後、勤めていた会社から岩手県大槌町へ派遣されたことを契機に、東北にて都市のプランニングとデザイン、不動産開発など、多様な役割を担う。大船渡のエリアマネジメントでは、国交省や総務省をはじめ、官民から評価を得ている。

現在も岩手に軸足を置き、盛岡市の道の駅プロデューサーをはじめ、公共・民間双方の施設プロデューサーや空間デザイン、運営スキームづくりなどを手がけているほか、島根県隠岐の島町の都市再生整備など、東北以外での役割も増えている。技術力を活かした事業収益の傍で、企業の地域に対して果たすべき役割を考えるようになり、大船渡では「DX_Hub」という若者向けのコワーキングスペースを、盛岡では「mother leaps」という子育て中のママさんのためのワークスペースを自社運営している。

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来場の際はマスクの着用、手指消毒、ソーシャルディスタンスの確保へのご協力をお願いします。
- 当日、発熱、せき、体調不良の症状のある方はご来場をお控えください。
- 天候や新型コロナウイルス感染拡大の状況によって内容が変更になる場合があります。

主催

伊勢崎市まちなか活性化支援会議 まちなか活性化支援会議は 経済活力の向上を通じた まちなかの活性化に取り組む官民連携の組織です。
伊勢崎市・伊勢崎商工会議所・アイオー信用金庫・まきばプロジェクト・群馬伊勢崎商工会・群馬県宅地建物取引業協会伊勢崎支部
全日本不動産協会群馬県本部伊勢崎担当

お問合せ 伊勢崎市産業経済部商工労働課 shoukou@city.isesaki.lg.jp TEL 0270-27-2754 (直通)

申込フォーム

